



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月14日
東

上場会社名 ペイクラウドホールディングス株式会社 上場取引所
コード番号 4015 URL <https://www.paycloud.inc/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井 陽介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 (TEL) 03-5414-3666
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績(2025年9月1日～2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第3四半期	8,057	5.4	1,056	2.0	661	6.2	649	6.7	324	△3.0
2025年8月期第3四半期	7,645	58.8	1,036	69.9	622	76.0	608	77.2	334	142.2

(注) 包括利益 2026年8月期第3四半期 317百万円(△5.6%) 2025年8月期第3四半期 335百万円(152.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	20.38	20.11
2025年8月期第3四半期	21.11	20.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期第3四半期	10,034	4,793	45.9
2025年8月期	9,409	4,530	46.5

(参考) 自己資本 2026年8月期第3四半期 4,608百万円 2025年8月期 4,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—	—	—
2026年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想(2025年9月1日～2026年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	11,500	12.4	1,300	0.8	800	9.4	770	7.8	360	150.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年8月期3Q	16,018,148株	2025年8月期	15,907,408株
2026年8月期3Q	293,771株	2025年8月期	771株
2026年8月期3Q	15,917,783株	2025年8月期3Q	15,837,765株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、個人消費に持ち直しの動きがみられ、設備投資も持ち直しているなど、緩やかな回復基調で推移しました。また、訪日外客数は高水準で推移し、キャッシュレス決済及び企業の販促・情報配信に係る需要は底堅く推移しました。一方、中東情勢の影響、金融資本市場の変動、継続的な物価上昇による消費者マインドへの影響等による景気下押しリスクは解消しておらず、先行きはなお不透明な状態にあります。

当社グループでは、各事業会社が共通顧客基盤に対するアプローチを積極的に行うことで、顧客獲得、事業規模の拡大を進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高8,057,795千円（前年同期比5.4%増）、営業利益661,629千円（前年同期比6.2%増）、経常利益649,458千円（前年同期比6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益324,426千円（前年同期比3.0%減）となりました。また、当社グループが経営戦略上の重要指標であると捉えている調整後EBITDA(*)1,056,275千円となりました。

(*) 調整後EBITDAは、営業利益と減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）及び株式報酬費用の合計額となっております。

セグメントの概況は以下のとおりであります。

a. キャッシュレスサービス事業

「キャッシュレスサービス事業」については、連結子会社である株式会社バリューデザインにおいて、新サービス導入や既存顧客での独自Pay決済割合増加等で、業績は堅調に推移いたしました。キャッシュレスサービス事業の当第3四半期連結累計期間における累計顧客数は1,155社となり、累計エンドユーザー数は240,679千人となりました。また、当第3四半期連結累計期間における独自Payの決済取扱高は1,178,070,581千円と堅調に増加いたしました。

その結果、キャッシュレスサービス事業の当第3四半期連結累計期間における売上高2,931,668千円（前年同期比5.3%増）、セグメント利益694,088千円（前年同期比19.9%増）となりました。

b. デジタルサイネージ関連事業

「デジタルサイネージ関連事業」については、引き続き導入需要は高い水準で推移しております。当四半期連結会計期間は3月から4月にかけての年度末および新年度における旺盛な導入需要を背景に受注が堅調に推移し、業績は大幅に改善しました。当第3四半期連結累計期間におけるデジタルサイネージ累計設置面数は73,104面、累計設置箇所は32,246箇所、順調に増加いたしました。

その結果、デジタルサイネージ関連事業の当第3四半期連結累計期間における売上高4,538,602千円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益663,779千円（前年同期比1.5%増）となりました。

c. ソリューション事業

「ソリューション事業」については、連結子会社であるアララ株式会社の主要なサービスであるメッセージングサービスにおいて、新規顧客の獲得が順調に進む一方、旧サービスを導入していた顧客が、これを活用して提供していた自社サービスの提供を終了したことに伴い、解約が発生しました。当第3四半期連結累計期間における解約率は1.0%、取引社数は422社となりました。

その結果、ソリューション事業の当第3四半期連結累計期間における売上高584,907千円（前年同期比1.8%増、セグメント間の内部売上高6,679千円を含む）、セグメント利益212,560千円（前年同期比4.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は10,034,023千円となり、前連結会計年度末に比べ624,333千円増加いたしました。

このうち、流動資産は6,725,731千円(前連結会計年度末から582,132千円の増加)となりました。これは主として、現金及び預金が132,781千円、受取手形、売掛金及び契約資産が130,753千円、棚卸資産が111,750千円増加したことによるものであります。

固定資産は3,308,291千円(前連結会計年度末から42,201千円の増加)となりました。これは主として、ソフトウェアが138,088千円、敷金及び保証金が152,313千円増加した一方、のれんが193,925千円、顧客関連資産が45,225千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は5,240,768千円となり、前連結会計年度末に比べ361,379千円増加いたしました。

このうち、流動負債は4,258,853千円(前連結会計年度末から385,166千円の増加)となりました。これは主として前受金が144,695千円、預り金が495,030千円、賞与引当金が26,398千円増加した一方、短期借入金が112,500千円、未払法人税等が159,247千円減少したことによるものであります。

固定負債は981,914千円(前連結会計年度末から23,787千円の減少)となりました。これは、長期借入金が35,673千円増加した一方、契約損失引当金が60,000千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,793,254千円となり、前連結会計年度末から262,954千円増加いたしました。

これは主として、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ25,764千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益324,426千円を計上したことによるものであります。また、取締役会決議に基づき、自己株式293,000株を取得したことにより、自己株式が134,579千円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想につきましては、2025年10月15日に公表しました「2025年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の「2026年8月期の連結業績予想(2025年9月1日～2026年8月31日)」に記載のとおりで、当該業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,373,643	4,506,425
受取手形、売掛金及び契約資産	1,127,384	1,258,138
棚卸資産	426,358	538,108
その他	217,033	424,157
貸倒引当金	△820	△1,097
流動資産合計	6,143,599	6,725,731
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	14,090	11,369
工具、器具及び備品（純額）	39,316	43,153
リース資産（純額）	475	0
建設仮勘定	4,873	16,628
有形固定資産合計	58,754	71,151
無形固定資産		
のれん	2,000,727	1,806,802
顧客関連資産	412,050	366,825
ソフトウェア	371,124	509,212
ソフトウェア仮勘定	171,840	130,883
その他	657	593
無形固定資産合計	2,956,400	2,814,316
投資その他の資産		
投資有価証券	32,439	31,166
敷金及び保証金	133,952	286,266
繰延税金資産	43,647	27,770
その他	41,824	78,758
貸倒引当金	△929	△1,139
投資その他の資産合計	250,935	422,823
固定資産合計	3,266,089	3,308,291
資産合計	9,409,689	10,034,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	630,563	647,788
短期借入金	675,000	562,500
1年内返済予定の長期借入金	331,090	357,907
リース債務	522	—
未払金	276,867	258,622
未払法人税等	272,919	113,671
前受金	261,730	406,425
賞与引当金	44,216	70,614
預り金	1,142,394	1,637,425
契約損失引当金	62,000	78,000
その他	176,382	125,898
流動負債合計	3,873,686	4,258,853
固定負債		
長期借入金	765,878	801,551
退職給付に係る負債	3,424	3,963
契約損失引当金	236,400	176,400
固定負債合計	1,005,702	981,914
負債合計	4,879,389	5,240,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,054,369	1,080,134
資本剰余金	3,023,762	3,049,527
利益剰余金	303,153	627,580
自己株式	△447	△135,027
株主資本合計	4,380,838	4,622,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,259	△6,257
為替換算調整勘定	△1,516	△7,682
その他の包括利益累計額合計	△6,775	△13,940
新株予約権	156,237	184,979
純資産合計	4,530,300	4,793,254
負債純資産合計	9,409,689	10,034,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	7,645,566	8,057,795
売上原価	4,636,502	4,857,610
売上総利益	3,009,064	3,200,185
販売費及び一般管理費	2,386,172	2,538,555
営業利益	622,891	661,629
営業外収益		
受取利息	4,047	5,974
受取配当金	325	190
為替差益	604	6,240
受取保険金	1,930	—
その他	1,791	1,389
営業外収益合計	8,698	13,793
営業外費用		
支払利息	22,139	24,636
その他	924	1,329
営業外費用合計	23,063	25,965
経常利益	608,526	649,458
特別利益		
投資有価証券売却益	23,674	—
新株予約権戻入益	8,598	3,666
特別利益合計	32,273	3,666
特別損失		
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩損	5,052	—
特別損失合計	5,052	—
税金等調整前四半期純利益	635,747	653,124
法人税、住民税及び事業税	322,223	312,546
法人税等調整額	△20,839	16,151
法人税等合計	301,384	328,697
四半期純利益	334,362	324,426
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	334,362	324,426

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	334,362	324,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,251	△998
為替換算調整勘定	3,831	△6,166
その他の包括利益合計	1,579	△7,165
四半期包括利益	335,942	317,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,942	317,261
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使による新株の発行に伴い、資本金31,621千円、資本剰余金31,621千円がそれぞれ増加しております。

また、2024年11月26日開催の定時株主総会の決議に基づき、2024年12月31日付で資本準備金の減少の効力が発生しております。それに伴い繰越利益剰余金の欠損填補として資本剰余金から利益剰余金への振替を行ったことにより、資本剰余金が1,818,700千円減少し、利益剰余金が1,818,700千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,018,054千円、利益剰余金が493,761千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2026年4月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式293,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が134,579千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が135,027千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	キャッシュ レスサービス事 業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリューショ ン事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,784,903	4,287,956	568,206	4,500	7,645,566	—	7,645,566
セグメント間の内部 売上高又は振替高	221	—	6,385	—	6,606	△6,606	—
計	2,785,124	4,287,956	574,592	4,500	7,652,173	△6,606	7,645,566
セグメント利益又は損 失(△)	578,742	654,030	223,361	△55,297	1,400,836	△777,944	622,891

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△777,944千円は、各報告セグメントに含まれない全社費用が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	キャッシュ レスサービス事 業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリューショ ン事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,931,668	4,538,602	578,228	9,296	8,057,795	—	8,057,795
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6,679	—	6,679	△6,679	—
計	2,931,668	4,538,602	584,907	9,296	8,064,475	△6,679	8,057,795
セグメント利益又は損 失(△)	694,088	663,779	212,560	△50,255	1,520,174	△858,544	661,629

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△858,544千円は、各報告セグメントに含まれない全社費用が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				合計
	キャッシュレス サービス 事業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリューション 事業	その他の 事業	
スポット売上	592,757	3,872,024	35,781	4,210	4,504,774
リカーリング売上	2,113,741	350,903	532,424	290	2,997,359
その他の売上	78,404	65,028	—	—	143,433
顧客との契約から生じる収益	2,784,903	4,287,956	568,206	4,500	7,645,566
外部顧客への売上高	2,784,903	4,287,956	568,206	4,500	7,645,566

当第3四半期連結累計期間(自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				合計
	キャッシュレス サービス 事業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリューション 事業	その他の 事業	
スポット売上	455,561	4,047,999	18,900	8,902	4,531,363
リカーリング売上	2,390,096	423,417	559,327	344	3,373,186
その他の売上	86,010	67,185	—	50	153,245
顧客との契約から生じる収益	2,931,668	4,538,602	578,228	9,296	8,057,795
外部顧客への売上高	2,931,668	4,538,602	578,228	9,296	8,057,795

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	145,373千円	157,896千円
のれん償却費	193,925 "	193,925 "

(重要な後発事象)

該当事項はありません。